

まほろばの丘から

[文責]

校長 江頭 雄一郎



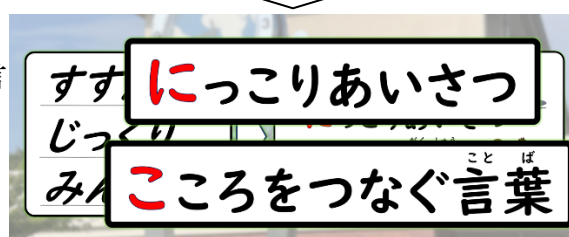
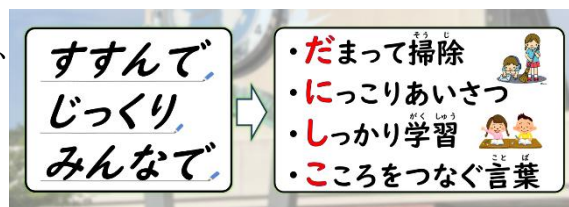
学校生活再スタート！

今年も大変暑い日が続いた夏休み。お子さんとは、どんな夏休みを過ごされましたでしょうか。

さて、夏休みが終わって2週間が経ちました。子どもたちは徐々に学校生活のリズムを取り戻し、友だちと一緒に生き生きと学習や運動に取り組む姿が見られています。

前期後半開始日（8/25）の全校朝会では、合言葉の「だにしっこ」の中の「にっこりあいさつ」と「ところをつなぐ言葉」を頑張っていきましょうと伝えました。この二つには、右のような効果があると言われています。これからの様々な取組と各々の実践を通して、温かな人間関係と温かな心が大きく育ち、さらに温かな太宰府西小学校に高まっていくことを心から願っています。

それぞれのご家庭・地域におかれましても、子どもたちの成長と心の安定のために「にっこりあいさつ」と「ところをつなぐ言葉（ふわふわ言葉）」の実践をお願いいたします。



【「あいさつ」と「ふわふわ言葉」の効果】

1. 人の心と心を近づける
2. 安心できる雰囲気をつくる
3. 前向きな気持ちになる
4. よい人間関係が広がる
5. 自分も相手も幸せになる

子どもたちのための環境改善

子どもたちの成長には、身の回りの「環境」が大きく影響します。本校では、夏休み前から、大きく三つの環境を改善しています。

①体育館のエアコン設置・稼働

- ・夏休み前は、熱中症指数が上がれば運動や遊びが一部制限されていました。今は、体育館で思い切り運動したり学習（体験活動）したりできています。夏休み前や夏休み後の全校朝会も、全校の子どもたちが集まって行うことができました。

②朝休みを設けた時制の変更

- ・まだまだ残暑が厳しく、日中は熱中症指数が上がっています。そこで、現在「サマータイム」を試験的に導入し、朝の涼しい時間に外で遊んだり、登校後の体をゆっくり休めたりなどができる「朝休み」を設けました。朝、運動場からは楽しそうな声が聞こえています。

③校舎改築工事に伴う教室等移動

- ・夏休みに入ってようやく校舎改築工事が始まりました。昇降口や廊下、階段等の工事もあり、心身の安全・安心を第一に考え、2年生教室をプレハブ棟に移動しました。2年生の子どもからは、「明るくて嬉しい!」「きれい!」という声が聞かれ、安心しています。

